

IV. 平成26年度後期 南紀熊野サテライト開講授業

1. 大学院授業科目

授業科目名 (英文表記)	現代の金融・証券市場 (Modern Finance and Securities Market)		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	築田 優		
開講	南紀熊野サテライト	区分	大学院
実施日・時間	10月17日(金) 18:30~20:50		
	10月18日(土) 10:00~16:00		
	10月24日(金) 18:30~20:50		
	10月25日(土) 10:00~16:00		
	11月7日(金) 18:30~20:50		
	11月8日(土) 10:00~16:00		
<p>【授業のねらい・概要】 授業は講義形式で行いますが、課題解決型(PBL: Problem Based Learning)で実施することもあります。</p> <p>【授業計画】 授業は教科書の構成に沿って進め、必要に応じて内容を追加します。※必要に応じ変更もありえます。</p> <p>第1回 グローバリゼーションと現代国際金融、証券化の進展</p> <p>第2回 変動相場制下のドルとアメリカの役割、現代国際金融と発展途上国、金融グローバル化EU</p> <p>第3回 日本企業の国際財務活動と国際金融</p> <p>第4回 グローバリゼーションと金融技術革新、金融業の国際的展開と金融規制、現代国際金融の現実と理論</p> <p>第5回 東アジア金融危機と安定化の方策、サブプライムショックからリーマンショックへの波及・深刻化</p> <p>第6回 人民元をめぐる国際通貨問題、国際通貨・金融の安定化、グローバル・インバランス</p> <p>【到達目標】 現代的な金融・証券市場の諸問題について理解ができ、自らの意見を明確に述べるようになること。</p> <p>【教科書】 田中素香・岩田健治編「現代国際金融」(2008年、有斐閣)</p> <p>【参考書】 築田優「証券化と住宅金融—イギリスの経験—」(時潮社、2011年)</p> <p>【成績評価方法】 レポートならびに受講態度の積極性をもとに評価します。</p> <p>【授業時間外学習】 準備学習と復習に、さらに授業内容に関連する課題に関する調査・考察に相当の自主的な学習を必要とします。</p> <p>【履修上の注意・メッセージ】 金融論の基礎的内容についてはある程度理解していることが必要です。初学者は、島村高嘉・中島真志「金融読本(第29版)」を読んでおいて下さい。一緒に現代金融・証券市場を考察してみましょう。</p>			